

成長国高金利債券ファンド (毎月決算型) (愛称：Mr. スリー)

運用報告書(全体版)

第137期 (決算日 2021年8月11日)
第138期 (決算日 2021年9月13日)
第139期 (決算日 2021年10月11日)
第140期 (決算日 2021年11月11日)
第141期 (決算日 2021年12月13日)
第142期 (決算日 2022年1月11日)
(作成対象期間 2021年7月13日～2022年1月11日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国通貨建ての債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限（設定日：2010年3月17日）		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	成長国高金利債券マザーファンドの受益証券	
	成長国高金利債券マザーファンド	新興国通貨建ての債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			JPMorgan GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
113期末 (2019年 8 月13日)	4,178	25	△ 5.6	14,539	△ 4.0	96.5	348
114期末 (2019年 9 月11日)	4,381	25	5.5	14,883	2.4	95.7	363
115期末 (2019年10月11日)	4,404	25	1.1	15,085	1.4	95.5	359
116期末 (2019年11月11日)	4,487	25	2.5	15,392	2.0	95.7	366
117期末 (2019年12月11日)	4,442	25	△ 0.4	15,323	△ 0.4	96.2	354
118期末 (2020年 1 月14日)	4,642	25	5.1	15,938	4.0	96.6	369
119期末 (2020年 2 月12日)	4,679	25	1.3	15,835	△ 0.6	96.0	370
120期末 (2020年 3 月11日)	4,031	25	△ 13.3	14,518	△ 8.3	95.0	309
121期末 (2020年 4 月13日)	3,504	25	△ 12.5	13,847	△ 4.6	92.8	270
122期末 (2020年 5 月11日)	3,613	25	3.8	14,015	1.2	93.2	279
123期末 (2020年 6 月11日)	3,953	25	10.1	14,946	6.6	92.7	305
124期末 (2020年 7 月13日)	3,882	25	△ 1.2	14,800	△ 1.0	93.6	297
125期末 (2020年 8 月11日)	3,819	25	△ 1.0	14,776	△ 0.2	94.3	291
126期末 (2020年 9 月11日)	3,888	25	2.5	14,929	1.0	95.5	288
127期末 (2020年10月12日)	3,894	15	0.5	14,851	△ 0.5	95.1	287
128期末 (2020年11月11日)	4,180	15	7.7	15,218	2.5	95.1	308
129期末 (2020年12月11日)	4,222	15	1.4	15,555	2.2	95.9	304
130期末 (2021年 1 月12日)	4,209	15	0.0	15,475	△ 0.5	96.0	288
131期末 (2021年 2 月12日)	4,355	15	3.8	15,796	2.1	95.6	293
132期末 (2021年 3 月11日)	4,185	15	△ 3.6	15,516	△ 1.8	96.5	277
133期末 (2021年 4 月12日)	4,324	15	3.7	15,725	1.3	96.4	285
134期末 (2021年 5 月11日)	4,411	15	2.4	16,090	2.3	96.6	290
135期末 (2021年 6 月11日)	4,576	15	4.1	16,426	2.1	95.3	298
136期末 (2021年 7 月12日)	4,449	15	△ 2.4	16,034	△ 2.4	96.2	286
137期末 (2021年 8 月11日)	4,407	15	△ 0.6	16,002	△ 0.2	96.1	282
138期末 (2021年 9 月13日)	4,543	15	3.4	16,193	1.2	95.3	283
139期末 (2021年10月11日)	4,401	15	△ 2.8	15,984	△ 1.3	95.4	273
140期末 (2021年11月11日)	4,499	15	2.6	16,215	1.4	95.2	274
141期末 (2021年12月13日)	4,366	15	△ 2.6	15,834	△ 2.3	95.5	265
142期末 (2022年 1 月11日)	4,479	15	2.9	16,034	1.3	95.7	270

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算) は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

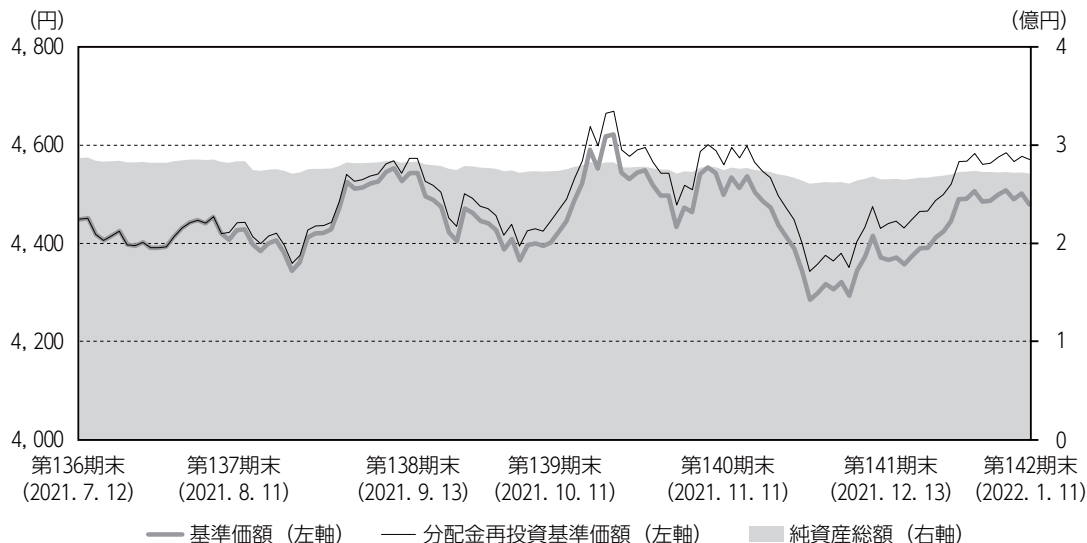
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第137期首：4,449円

第142期末：4,479円（既払分配金90円）

騰 落 率：2.7%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入や投資対象通貨が円に対して上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

成長国高金利債券ファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン GBIーEMブロード ダイバーシファイド（円換算）		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
第137期		円	%		%	%
	（期 首） 2021年 7月12日	4, 449	—	16, 034	—	96. 2
	7 月末	4, 414	△ 0. 8	16, 054	0. 1	96. 3
第138期	（期 末） 2021年 8月11日	4, 422	△ 0. 6	16, 002	△ 0. 2	96. 1
	（期 首） 2021年 8月11日	4, 407	—	16, 002	—	96. 1
	8 月末	4, 470	1. 4	16, 148	0. 9	92. 9
第139期	（期 末） 2021年 9月13日	4, 558	3. 4	16, 193	1. 2	95. 3
	（期 首） 2021年 9月13日	4, 543	—	16, 193	—	95. 3
	9 月末	4, 427	△ 2. 6	16, 016	△ 1. 1	94. 9
第140期	（期 末） 2021年10月11日	4, 416	△ 2. 8	15, 984	△ 1. 3	95. 4
	（期 首） 2021年10月11日	4, 401	—	15, 984	—	95. 4
	10 月末	4, 497	2. 2	16, 117	0. 8	95. 9
第141期	（期 末） 2021年11月11日	4, 514	2. 6	16, 215	1. 4	95. 2
	（期 首） 2021年11月11日	4, 499	—	16, 215	—	95. 2
	11 月末	4, 299	△ 4. 4	15, 635	△ 3. 6	95. 2
第142期	（期 末） 2021年12月13日	4, 381	△ 2. 6	15, 834	△ 2. 3	95. 5
	（期 首） 2021年12月13日	4, 366	—	15, 834	—	95. 5
	12 月末	4, 487	2. 8	16, 079	1. 5	95. 2
	（期 末） 2022年 1月11日	4, 494	2. 9	16, 034	1. 3	95. 7

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021.7.13 ~ 2022.1.11)

■債券市況

メキシコや南アフリカでは金利上昇（債券価格は下落）となり、インドネシアでは金利低下（債券価格は上昇）となりました。

メキシコや南アフリカでは、インフレ圧力の高まりにより利上げが実施されたことなどを背景に、金利は上昇しました。一方インドネシアでは、インフレ率が抑制された水準にあったことから、金利は低下しました。

■為替相場

インドネシア・ルピアやメキシコ・ペソはそれぞれ対円で上昇し、南アフリカ・ランドは対円で下落（円高）しました。

インドネシアの貿易黒字の拡大などからインドネシア・ルピアが、メキシコで利上げが実施されたことなどからメキシコ・ペソがそれぞれ対円で上昇しました。一方南アフリカ・ランドは、新型コロナウイルスの新たな変異株への懸念が高まった局面で、対円で大きく下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■成長国高金利債券マザーファンド

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2021.7.13 ~ 2022.1.11)

当ファンド

当作成期を通じて「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

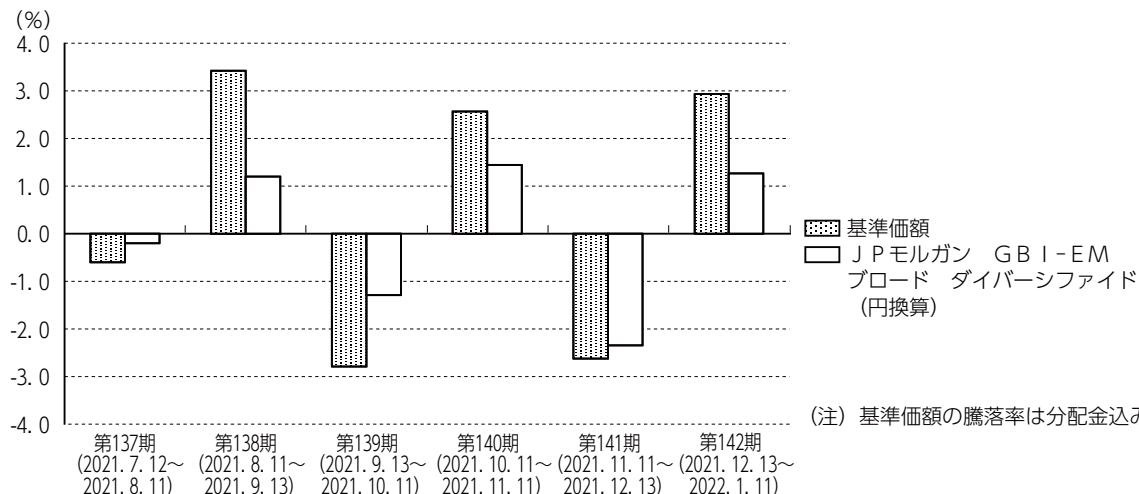
成長国高金利債券マザーファンド

- ・基本的な商品性格に基づき、アジア地域ではインドネシア・ルピア、中南米地域ではメキシコ・ペソ、欧州・中東・アフリカ地域では南アフリカ・ランドへ投資しました。通貨別の配分は、各国の経済状況、財政状況、金融市場動向、社会情勢等を分析し、金利や為替の水準と方向性を考慮して配分しました。
- ・債券ポートフォリオについては、修正デュレーションを各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債を中心としたポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	2021年 7月13日 ～2021年 8月11日	2021年 8月12日 ～2021年 9月13日	2021年 9月14日 ～2021年10月11日	2021年10月12日 ～2021年11月11日	2021年11月12日 ～2021年12月13日	2021年12月14日 ～2022年 1月11日
当期分配金(税込み) (円)	15	15	15	15	15	15
対基準価額比率 (%)	0.34	0.33	0.34	0.33	0.34	0.33
当期の収益 (円)	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	198	211	215	227	235	245

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 24.04円	✓ 27.46円	✓ 19.54円	✓ 26.99円	✓ 22.70円	✓ 25.19円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	112.79	112.87	112.95	113.04	113.12	113.23
(d) 分配準備積立金	76.90	85.89	98.29	102.75	114.67	122.28
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	213.75	226.23	230.79	242.79	250.51	260.71
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	198.75	211.23	215.79	227.79	235.51	245.71

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■成長国高金利債券マザーファンド

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第137期～第142期 (2021. 7. 13～2022. 1. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	33円	0.737%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,446円です。
（投信会社）	(15)	(0.331)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(17)	(0.386)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.087	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.081)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	37	0.825	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

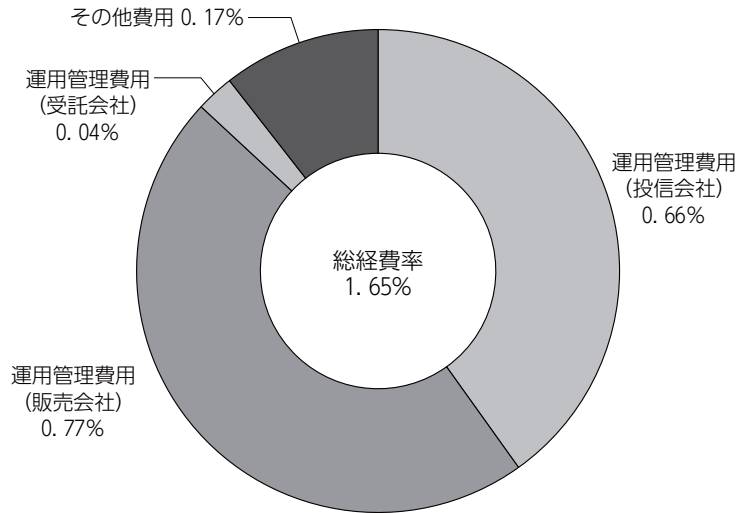
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.65%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年7月13日から2022年1月11日まで)

決 算 期	第 137 期 ～ 第 142 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
成長国高金利債券 マザーファンド	—	—	17,651	25,203

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第 136 期 末	第 142 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
成長国高金利債券 マザーファンド	202,350	184,699	269,771

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年1月11日現在

項 目	第 142 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
成長国高金利債券マザーファンド	269,771	99.1
コール・ローン等、その他	2,460	0.9
投資信託財産総額	272,232	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
なお、1月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.34円、1メキシコ・ペソ=5.664円、100インドネシア・ルピア=0.81円、1南アフリカ・ランド=7.37円です。

(注3) 成長国高金利債券マザーファンドにおいて、第142期末における外貨建純資産（269,050千円）の投資信託財産総額（269,767千円）に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年8月11日)、(2021年9月13日)、(2021年10月11日)、(2021年11月11日)、(2021年12月13日)、(2022年1月11日) 現在

項 目	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末
(A)資産	283,480,264円	284,835,700円	274,639,588円	276,045,011円	266,370,882円	272,232,083円
コール・ローン等	2,633,229	2,637,690	2,541,901	2,554,528	2,490,123	2,460,565
成長国高金利債券 マザーファンド（評価額）	280,847,035	281,750,441	272,097,687	273,490,483	263,880,759	269,771,518
未収入金	—	447,569	—	—	—	—
(B)負債	1,306,186	1,749,929	1,250,213	1,269,974	1,266,792	1,235,521
未払収益分配金	960,446	934,633	931,790	916,022	910,731	907,533
未払解約金	—	439,693	—	—	—	—
未払信託報酬	343,831	371,630	312,711	346,319	346,505	316,675
その他未払費用	1,909	3,973	5,712	7,633	9,556	11,313
(C)純資産総額（A－B）	282,174,078	283,085,771	273,389,375	274,775,037	265,104,090	270,996,562
元本	640,297,352	623,089,309	621,193,909	610,681,592	607,154,627	605,022,249
次期繰越損益金	△ 358,123,274	△ 340,003,538	△ 347,804,534	△ 335,906,555	△ 342,050,537	△ 334,025,687
(D)受益権総口数	640,297,352口	623,089,309口	621,193,909口	610,681,592口	607,154,627口	605,022,249口
1万口当り基準価額（C／D）	4,407円	4,543円	4,401円	4,499円	4,366円	4,479円

* 第136期末における元本額は644,836,920円、当作成期間（第137期～第142期）中における追加設定元本額は2,761,947円、同解約元本額は42,576,618円です。

* 第142期末の計算口数当りの純資産額は4,479円です。

* 第142期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は334,025,687円です。

成長国高金利債券ファンド（毎月決算型）

■損益の状況

第137期	自2021年7月13日	至2021年8月11日	第139期	自2021年9月14日	至2021年10月11日	第141期	自2021年11月12日	至2021年12月13日
第138期	自2021年8月12日	至2021年9月13日	第140期	自2021年10月12日	至2021年11月11日	第142期	自2021年12月14日	至2022年1月11日
項 目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期		
(A) 配当等収益	△ 52円	△ 33円	△ 10円	△ 33円	△ 43円	△ 13円		
受取利息	2	3	1	—	—	—		
支払利息	△ 54	△ 36	△ 11	△ 33	△ 43	△ 13		
(B) 有価証券売買損益	△ 1,419,474	9,804,326	△ 7,589,029	7,276,368	△ 6,824,704	8,049,559		
売買益	4,796	9,852,577	37,653	7,392,120	29,370	8,081,041		
売買損	△ 1,424,270	△ 48,251	△ 7,626,682	△ 115,752	△ 6,854,074	△ 31,482		
(C) 信託報酬等	△ 345,740	△ 373,694	△ 314,450	△ 348,240	△ 348,428	△ 318,432		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,765,266	9,430,599	△ 7,903,489	6,928,095	△ 7,173,175	7,731,114		
(E) 前期繰越損益金	△ 204,049,071	△ 201,060,307	△ 191,856,778	△ 197,139,455	△ 189,903,998	△ 197,137,118		
(F) 追加信託差損益金	△ 151,348,491	△ 147,439,197	△ 147,112,477	△ 144,779,173	△ 144,062,633	△ 143,712,150		
(配当等相当額)	(7,222,463)	(7,033,432)	(7,016,497)	(6,903,547)	(6,868,692)	(6,851,136)		
(売買損益相当額)	(△ 158,570,954)	(△ 154,472,629)	(△ 154,128,974)	(△ 151,682,720)	(△ 150,931,325)	(△ 150,563,286)		
(G) 合計 (D + E + F)	△ 357,162,828	△ 339,068,905	△ 346,872,744	△ 334,990,533	△ 341,139,806	△ 333,118,154		
(H) 収益分配金	△ 960,446	△ 934,633	△ 931,790	△ 916,022	△ 910,731	△ 907,533		
次期繰越損益金 (G + H)	△ 358,123,274	△ 340,003,538	△ 347,804,534	△ 335,906,555	△ 342,050,537	△ 334,025,687		
追加信託差損益金	△ 151,348,491	△ 147,439,197	△ 147,112,477	△ 144,779,173	△ 144,062,633	△ 143,712,150		
(配当等相当額)	(7,222,463)	(7,033,432)	(7,016,497)	(6,903,547)	(6,868,692)	(6,851,136)		
(売買損益相当額)	(△ 158,570,954)	(△ 154,472,629)	(△ 154,128,974)	(△ 151,682,720)	(△ 150,931,325)	(△ 150,563,286)		
分配準備積立金	5,503,964	6,128,677	6,388,441	7,007,650	7,430,529	8,015,412		
繰越損益金	△ 212,278,747	△ 198,693,018	△ 207,080,498	△ 198,135,032	△ 205,418,433	△ 198,328,949		

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：164,968円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,539,914円	1,711,455円	1,214,074円	1,648,319円	1,378,466円	1,524,346円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	7,222,463	7,033,432	7,016,497	6,903,547	6,868,692	6,851,136
(d) 分配準備積立金	4,924,496	5,351,855	6,106,157	6,275,353	6,962,794	7,398,599
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	13,686,873	14,096,742	14,336,728	14,827,219	15,209,952	15,774,081
(f) 分配金	960,446	934,633	931,790	916,022	910,731	907,533
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	12,726,427	13,162,109	13,404,938	13,911,197	14,299,221	14,866,548
(h) 受益権総口数	640,297,352口	623,089,309口	621,193,909口	610,681,592口	607,154,627口	605,022,249口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金 (税込み)	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	15円	15円	15円	15円	15円	15円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

成長国高金利債券マザーファンド

運用報告書 第24期 (決算日 2022年1月11日)

(作成対象期間 2021年7月13日～2022年1月11日)

成長国高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	新興国通貨建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

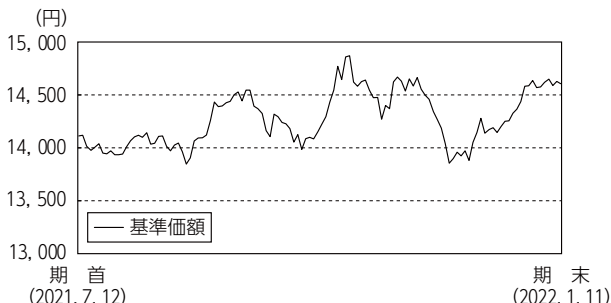
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		JPMorgan GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算)		公社債組入比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	
(期 首) 2021年 7月12日	14, 112	—	16, 034	—	96. 6
7 月末	14, 010	△ 0. 7	16, 054	0. 1	96. 7
8 月末	14, 256	1. 0	16, 148	0. 7	93. 3
9 月末	14, 180	0. 5	16, 016	△ 0. 1	95. 3
10 月末	14, 474	2. 6	16, 117	0. 5	96. 3
11 月末	13, 896	△ 1. 5	15, 635	△ 2. 5	95. 7
12 月末	14, 576	3. 3	16, 079	0. 3	95. 6
(期 末) 2022年 1月11日	14, 606	3. 5	16, 034	△ 0. 0	96. 1

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) J Pモルガン GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,112円 期末：14,606円 騰落率：3.5%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入や投資対象通貨が円に対して上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○債券市況

メキシコや南アフリカでは金利上昇 (債券価格は下落) となり、インドネシアでは金利低下 (債券価格は上昇) となりました。

メキシコや南アフリカでは、インフレ圧力の高まりにより利上げが実施されたことなどを背景に、金利は上昇しました。一方インドネシアでは、インフレ率が抑制された水準にあったことから、金利は低下しました。

○為替相場

インドネシア・ルピアやメキシコ・ペソはそれぞれ対円で上昇し、南アフリカ・ランドは対円で下落 (円高) しました。

インドネシアの貿易黒字の拡大などからインドネシア・ルピアが、メキシコで利上げが実施されたことなどからメキシコ・ペソがそれぞれ対円で上昇しました。一方南アフリカ・ランドは、新型コロナウイルスの新たな変異株への懸念が高まった局面で、対円で大きく下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

・基本的な商品性格に基づき、アジア地域ではインドネシア・ルピア、中南米地域ではメキシコ・ペソ、欧州・中東・アフリカ地域では南アフリカ・ランドへ投資しました。通貨別の配分は、各国の経済状況、財政状況、金融市場動向、社会情勢等を分析し、金利や為替の水準と方向性を考慮して配分しました。

・債券ポートフォリオについては、修正デュレーションを各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債を中心としたポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

成長国高金利債券マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	12 (12) (0)
合 計	12

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2021年 7 月13日から2022年 1 月11日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 5,138	千メキシコ・ペソ 1,928 (—)
		特殊債券	千メキシコ・ペソ —	千メキシコ・ペソ 3,800 (—)
	インドネシア	国債証券	千インドネシア・ルピア —	千インドネシア・ルピア 338,250 (—)
		特殊債券	千インドネシア・ルピア —	千インドネシア・ルピア 914,040 (—)
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 791	千南アフリカ・ランド 1,095 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2021年 7 月13日から2022年 1 月11日まで)

当 期		期 付	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Mexican Bonos (メキシコ) 6.5% 2022/6/9	千円 20,688	Petroleos Mexicanos (メキシコ) 7.65% 2021/11/24	千円 21,178
Mexican Bonos (メキシコ) 6.75% 2023/3/9	7,783	Mexican Bonos (メキシコ) 6.75% 2023/3/9	10,525
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 6.25% 2036/3/31	5,841	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7% 2031/2/28	5,750
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6.25% 2022/7/25	5,460
		Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 8.25% 2036/5/15	2,706
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	2,457
		EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5.75% 2025/1/24	1,660

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	当 期				末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
メキシコ	千メキシコ・ペソ 17,510	千メキシコ・ペソ 17,265	千円 97,793	% 36.3	% —	% 20.5	% 3.8	% 12.0
インドネシア	千インドネシア・ルピア 11,150,000	千インドネシア・ルピア 12,256,106	99,274	36.8	—	29.0	6.4	1.4
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 11,300	千南アフリカ・ランド 8,453	62,299	23.1	—	23.1	—	—
合 計	—	—	259,367	96.1	—	72.6	10.2	13.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期			末		
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
メキシコ		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 1,500	千メキシコ・ペソ 1,468	2047/11/07
		Mexican Bonos	国債証券	6.7500	2,000	1,993	2023/03/09
		Mexican Bonos	国債証券	10.0000	1,700	1,804	2024/12/05
		Mexican Bonos	国債証券	7.5000	960	950	2027/06/03
		Mexican Bonos	国債証券	6.5000	3,700	3,699	2022/06/09
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	6,750	6,456	2042/11/13
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	900	891	2034/11/23
	通貨小計	銘柄数 金 額	7銘柄		17,510	17,265	
インドネシア		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	千インドネシア・ルピア 2,400,000	千インドネシア・ルピア 2,659,344	2036/05/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	11.0000	500,000	602,480	2025/09/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	6.6250	400,000	400,940	2033/05/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.3750	5,900,000	6,606,466	2034/03/15
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.7500	1,500,000	1,531,800	2025/01/24
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	450,000	455,076	2022/07/25
	通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		11,150,000	12,256,106	
南アフリカ		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	千南アフリカ・ランド 6,900	千南アフリカ・ランド 4,763	2036/03/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.0000	400	334	2031/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	1,300	1,070	2048/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	1,000	827	2044/01/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	9.0000	1,700	1,458	2040/01/31
	通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		11,300	8,453	
合 計	銘柄数 金 額	18銘柄				259,367	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

成長国高金利債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2022年1月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	259,367	96.1
コール・ローン等、その他	10,399	3.9
投資信託財産総額	269,767	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.34円、1メキシコ・ペソ＝5.664円、100インドネシア・ルピア＝0.81円、1南アフリカ・ランド＝7.37円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(269,050千円)の投資信託財産総額(269,767千円)に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年1月11日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	269,767,151円
コール・ローン等	5,124,238
公社債(評価額)	259,367,456
未収利息	5,275,457
(B)負債	—
(C)純資産総額(A－B)	269,767,151
元本	184,699,109
次期繰越損益金	85,068,042
(D)受益権総口数	184,699,109口
1万口当り基準価額(C／D)	14,606円

* 期首における元本額は202,350,751円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は17,651,642円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：成長国高金利債券マザーファンド(毎月決算型) 184,699,109円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,606円です。

■損益の状況

当期 自2021年7月13日 至2022年1月11日

項 目	当 期
(A)配当等収益	10,455,928円
受取利息	10,456,465
支払利息	△ 537
(B)有価証券売買損益	△ 805,191
売買益	9,729,281
売買損	△ 10,534,472
(C)その他費用	△ 230,561
(D)当期損益金(A＋B＋C)	9,420,176
(E)前期繰越損益金	83,199,404
(F)解約差損益金	△ 7,551,538
(G)合計(D＋E＋F)	85,068,042
次期繰越損益金(G)	85,068,042

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。